

いた。

# 約200<sup>キ</sup>ロのごみ回収

## 館山

### NPOが沖ノ島で海底清掃

県内のダイビングク  
ショップやスクールなど  
でつくるNPO法人県ス  
クーパー安全対策協議会  
(茂木進会長)は22日、  
館山市の沖ノ島で海底清  
掃を行った。雨の影響を  
受け海水が濁り気味で作  
業には厳しいコンディ

ションだったが、海底に  
沈んだ約200<sup>キ</sup>ロのごみ  
を回収した。

平成3年に発足した同  
NPOは、ダイバーのモ



ラル向上と事故防止、海  
洋レジャーの普及・発展  
を目的に活動している。

今回の海底清掃は、海上  
保安庁や県水難救済会な

海底から回収したごみの山＝沖ノ島で

どと連携して開催する捜  
索訓練に合わせ、企画  
地元の館山船形漁業協同  
組合、NPO法人たてや  
ま海辺の鑑定団などが協  
力した。

この日は約20人のダイ  
バーが参加し、開会行事  
の後、さっそく海に入っ  
た。マリンレジャース  
ポットとして人気が高い  
沖ノ島周辺の海は、根が  
かりした釣り系などの仕  
掛け、ポイ捨てされた空  
き缶やビニール袋などが  
沈み環境を悪化させてお  
り、わずか1時間で40<sup>キ</sup>  
ロのごみ袋15袋がいっぱい  
になった。

茂木会長は「海中の視  
界が悪く、あまり成果が  
あがらなかった。今後も  
こうした活動を継続して  
自然保護に貢献したい」  
などと話していた。